

社会福祉科のディプロマポリシー

社会福祉科及び社会福祉専攻科では、「理論と実技を積み重ね社会福祉士の資格取得を目指し、21世紀の地域福祉に対応できる質の高い人材を育成する」という学習方針のもと、次のような学生を養成します。

1 知識・理論

- ① 社会福祉学及び関連領域の基本的な知識を理解できる。
- ② ソーシャルワークの基本的な理念及び理論を理解できる。

2 知能・技術

- ① 対人援助に必要な面接技術を修得し、実践することができる。
- ② 必要な情報を適切な方法で収集、分析することができる。
- ③ ICT（情報通信機器）を活用することができる。
- ④ 自分の意見を持ち、それを自分の言葉で伝えることができる。

3 意欲・行動

- ① 社会福祉及びソーシャルワークに興味、関心を持ち積極的に学ぶことができる。
- ② 相手の気持ちを考えて自分の感情や行動をコントロールすることができる。